

小松原地区ホタルの里づくり事業



取組地域：小松原地区

取組年度：令和4～5年度

事業主体：小松原地区まちづくり協議会

事業費：1,184,231円（基金活用額 1,110,000円）

問合せ：☎24-1900

課題・取組の概要

- 志比田地区は自然に恵まれた地域であるが、近年急速に進む宅地化により、自然環境が悪化している。
- 志比田北自治公民館館内には、台地の縁沿いに湧水が湧き出ており、ホタルの生息地となっている。
- 小松原地区内で唯一のホタル生息地の環境を改善するとともに、地域住民への周知を図る。

成果・事業の特徴・工夫したこと

- 令和4年度：ホタル生息地案内看板設置
都城工業・都城西高等学校の美術部生徒達とホタル壁画を作成
- 令和5年度：ホタルまつりを開催
環境改善のための備品等を整備

今後の課題・アドバイス等

- 地域住民へ環境改善に対する意識付けを図る。
- ホタル生息地として後世まで引き継がれるよう取り組んでいく。

昆虫の森事業



取組地域：山之口地区
取組年度：令和6年度
事業主体：山之口町子ども会育成連絡協議会
事業費：281,642 円（基金活用額 280,000 円）
問合せ：☎090-5608-4001

課題・取組の概要

- 自然を学び素晴らしさや環境保全の大切さを学ぶ。
- 地域を学び郷土愛を育む。

成果・事業の特徴・工夫したこと

- 夏休みに昆虫の森の保全整備を行い、昆虫採集活動の開催
- 自然に触れて素晴らしさ、美しさまた不思議さを肌で体験する。
- 中高生のジュニアリーダーが中心となって子ども達の指導を行う。
- 昆虫専門の先生を講師に迎え、講義を開催し、フィールド散策採集、昆虫採集の指導・ガイドを行っていただいた。

今後の課題・アドバイス等

- 事業が夜間におよぶため、安全面の配慮が必要となる。
- 中高生のジュニアリーダーが中心となって子どもの指導

ほたるの里拡大事業



取組地域：高崎地区
取組年度：令和3～4年度
事業主体：高崎地区まちづくり協議会
事業費：602,500円（基金活用額 602,500円）
問合せ：☎62-1114

課題・取組の概要

- ホタルの生育のための環境づくり等を専門家に学びながら近辺の小川や耕作放棄田を整備し、「人・水・生物の共同体」としての自然環境を保全する必要があった。
- 令和2年度の事業で、看板やベンチを設置したが、観察者の安全確保のための整備を行う必要があった。
- ホタル生息地整備（草刈り等環境整備、転落防止柵の設置）を実施
- ホタルの里づくり事業に関するほたる生育環境の勉強会を開催

成果・事業の特徴・工夫したこと

- 宮崎県環境保全アドバイザーを講師に招き、ホタル生育環境の勉強会を実施し、ホタルの発光、成長過程等の生育、ホタルを増やすための方策の注意事項等を学んだ。
- 毎年、時期になるとホタルを見ることができ、生息環境の維持はできている。

今後の課題・アドバイス等

- ホタルの生息を持続させるために、継続的な環境整備事業が必要である。